

5.15

市川染五郎 杉咲花

潘めぐみ 花江夏樹 梅原裕一郎 中島愛 諸星すみれ

神谷浩史 坂本真綾 山寺宏一

原作：フライングドッグ 監督・脚本・演出：イシクロキョウヘイ 脚本：佐藤 大  
キャラクターデザイン・総作画監督：愛敬由紀子 音楽：牛尾憲輔

演出：山崎雄介 作画監督：金田明宏 エローム・キリンジ 原村 真由美 比賀子 英利品 小嶋田 浩 高橋 尚 藤子 フラッグデザイン / 小嶋田 浩 愛敬由紀子 色彩設計：大塚真利  
美術設定：レイアウト監修：木村真生 美術監修：中村千恵子 3DCG監修：坂本真綾 監修監修：堀田研子 関谷 昌 音響監督：野田(1) アニメーションプロデューサー：小川紀之

劇中歌：「YAMAZAKURA」大貫妙子 主題歌：「サイダーのように言葉が湧き上がる」never young beach  
アニメーション制作：シグナル・エムティ x サブリメーション 製作：「サイダーのように言葉が湧き上がる」製作委員会 配給：松竹  
フライングドッグ 10周年作品

十七回目の夏に君と会う

コミュニケーションが苦手な少年  
マスクで素顔を隠す少女



サイダーのように  
言葉が湧き上がる

Words Bubble Up Like Soda Pop

公式サイト—[cider-kotoba.jp](http://cider-kotoba.jp)

公式 Twitter—[@CiderKotoba](https://twitter.com/CiderKotoba)

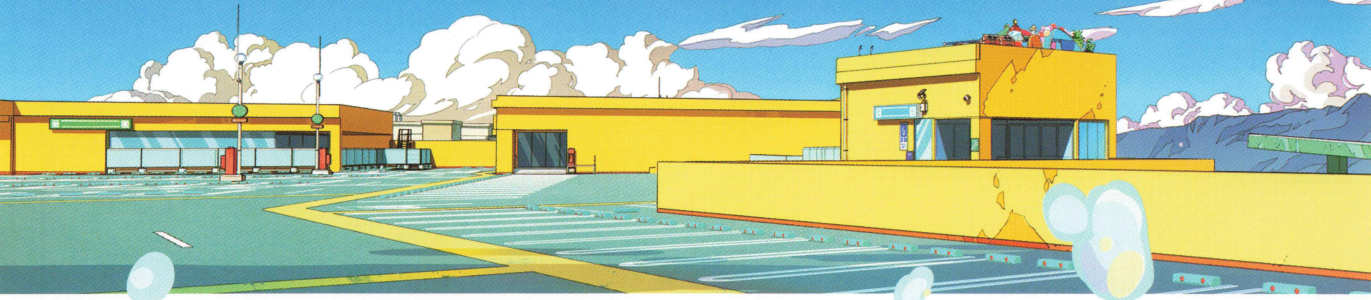
©2020 フライングドッグ/サイダーのように言葉が湧き上がる製作委員会



2020年代、そのはじまりを告げる初夏 —

サイダーのように甘く弾ける、

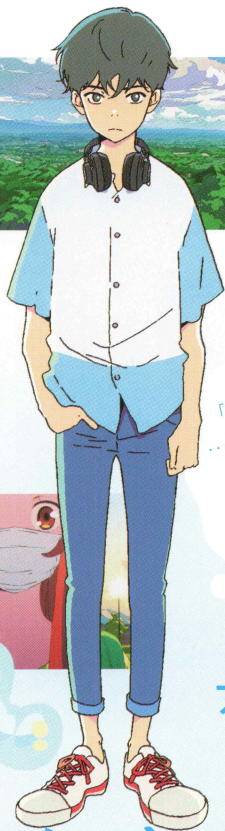
少年少女たちの青春ラブグラフィティ。



市川染五郎×杉咲花!  
歌舞伎界の超新星と  
若手トップ女優の競演が弾ける!

「四月は君の嘘」の  
イシグロキョウヘイ監督、  
初のオリジナル劇場作品が弾ける!

フライングドッグ10周年記念作品!  
こだわり抜かれた音楽が  
スクリーンで弾ける!



劇中歌  
「YAMAZAKURA」  
大真妙子  
主題歌  
「サイダーのように  
言葉が湧き上がる」  
never young beach

17回目の夏、地方都市——。

コミュニケーションが苦手で、人から話しかけられないよう、  
いつもヘッドホンを着用している少年・チェリー。

彼は口に出せない気持ちを趣味の俳句に乗せていた。

矯正中の大きな前歯を隠すため、いつもマスクをしている少女・スマイル。  
人気動画主の彼女は、「カワイイ」を見つけては動画を配信していた。

俳句以外では思ったことをなかなか口に出せないチェリーと、  
見た目のコンプレックスをどうしても克服できないスマイルが、  
ショッピングモールで出会い、やがてSNSを通じて少しずつ言葉を交わしていく。

ある日ふたりは、バイト先で出会った老人・フジヤマが失ってしまった

思い出のレコードを探しまわる理由にふれる。

ふたりはそれを自分たちで見つけようと決意。

フジヤマの願いを叶えるため一緒にレコードを探すうちに、

チェリーとスマイルの距離は急速に縮まっていく。

だが、ある出来事をきっかけに、ふたりの想いはすれ違って——。

物語のクライマックス、チェリーのまさぐで爆発的なメッセージは心の奥深くまで届き、  
あざやかな閃光となってひと夏の思い出に記憶される。



アニメ史に残る最もエモーショナルな  
ラストシーンに、

あなたの感情が湧き上がる

5.15 [Fri] Roadshow